



# ほっとたんは

## 学び方は十人十色！チャレンジできる子になることが大事

子どもたちの中には、「漢字が得意！」と言う子もいれば、「漢字が苦手」と言う子もいます。「漢字をいくら練習しても、ちっとも覚えられない」と言う子に対して、できるアプローチをいくつかご紹介します。長い夏休みに、ちょっと余裕をもって、学び方を意識してみると、お子さんに合った漢字の覚え方が見つかるかもしれません。

### ①文字を分解して、スモールステップで学習する。

例えば、「校」という漢字が覚えられない場合は、「木」「六」「メ」という、すでに書ける字に分解できることをクイズ形式で認識する。そして、書く時に「き、ろく、め」と唱えながら書くようにする。「学校には、木が六本あるのがメじるしだ」などの語呂合わせを作りながら覚えるのも効果的です。

### ②文字から絵をイメージして、スモールステップで学習する。

同じく「校」という漢字。じっと見ていると、「杖をついて帽子をかぶったお父さんに見える！」など、その子なりのイメージでならすと漢字が覚えられる子もいます。杖の部分が「木」そして、帽子の部分は「なべぶた」という漢字の部首の部分。そして下に「父」。こじつけでもなんでも、その子が覚えられるならそれでいいのです。

### ③1分間、集中して眺める

中には、目で見て覚えることならできる子もいます。じーっと見る。漢字だけど書いたりしない。ただじーっと集中して見る。そんな視覚の短期記憶に優れている子もいます。記憶の機能と書く機能は別物で、同時に行わない方が覚えられる子もいます。1日1つの漢字を覚えると決めて、取り組むと夏休みで40個くらい覚えられるかもしれません。

### ④ひたすら紙になぐり書く

何度も何度もくり返し書くことで覚える子もいます。学校のようにノートのマス目にきちんと書くのではなく、白い紙に大きさや場所など気にせず、紙いっぱいになぐり書きながらだともよく覚えられる子もいます。白い紙にはマス目がない方が集中できるようです。

山に登るのにどのルートで登るかを考えるように、覚え方も人それぞれ覚えやすい方法を選べばいい、そんな寛容さが大切ですね。どの覚え方であっても、忘れる前に復習するのはとっても大事ですね。少しずつ何度もくりかえして思い出すことを忘れずに。

## こどもの発達を考える

子どもの発達を考えるとき、**身体的発達**と**認知的発達**を区別することが重要です。

身体的発達は、生物学的な成熟が主であり、知能的発達は、生物学的発達と環境要因との相互作用によって獲得されるものです。ですから、支援を考えるときは、両者のアプローチは異なります。そして、これらの発達には、段階や順番があると考えられていますが、環境に合わせた発達の仕方は、順番通りでないことも多くあります。

子どもの「発達」を促進するためのアプローチとして、通級担当者として大切にしていることは、「その子らしさを摘まないこと」だと私は考えています。たとえば、他の誰かと比べて「できないこと」があったとき、みんなと同じことができるよう努力と、その子が興味をもったこと、好きなこと、夢中になれることを伸ばす努力をすることで、子どもの身体的発達も認知的発達も、後者の方がぐんと伸びやすくなります。

「みんなと同じようになる」ための努力をするのは、子どもにとっても、支援する大人にとっても苦しいことが多いです。ですから、その子が目を輝かせて、生き生きと活動できる「その子らしさ」とは何だろう？どんなことなら興味をもってやれるだろう？と、考えていく方が、お互いに楽で笑顔になれることが多いです。

「その子らしさ」を大事にしていると、自然と子どもたちはがんばります。それは、できる自分を見て欲しいからです。褒めてほしいからです。そんな子どもたちの努力はとても健気で尊いなぁといつも思います。

だから、特に「やりなさい」と言ったわけでもないのに、子どもが自分から何かを始めたときは、「その芽を摘まない」「その芽の成長を見守る」「その芽をそっと育む」ことこそが支援の要だと考えています。その時に必要なのは、水か肥料か日光か、またはそのすべてなのかは、子どもの成長段階を見て、必要に応じて与える支援と同じだと思えます。

ここから長い夏休みです。お家に長く居るということは、その分保護者の方の負担も増えるでしょうが、【ゆっくりと、マイペースにその子がしたいことができる時間が増える】ということでもあります。

そのときにはぜひ、学校に居るときとは違うペースで、のびのびと自分の興味のあることに打ち込める環境を与えてみてください。それがリアルな体験なら、なおのこといいと思います。今はバーチャルな世界での体験が多いので、夏休みにリアルな体験がたくさんできることを願っています。よい夏休みをお過ごしください。